

1年学年だより



2025. 10. 07

no. 10

# 片山津中学校体育祭開催!!

10月2日(木)、さわやかな秋の青空の下、片山津中学校体育祭が開催されました。1年生も初めての体育祭に、元気いっぱい応援したり、競技の準備・運営に協力したりして、中学校の体育祭を楽しみました。2年後はみんなが引っ張る番です。



## 体育祭の感想より

中学生になって運動会から体育祭になりました。一番の良い変化だと感じたのは競技中の団全体での応援です。団のみんなが団結して誰がどんな競技でも応援している姿がさすが中学生だと感じました。

そして、団活練習でも下級生が声を出せずにいると、三年生が声の出し方を教えてくれ、本番では声を出せるまでに成長させてくれて3年生はすごいんだと思いました。

WINWINはスローガンとしていい役割をしていたと身を持って実感できました。(T.E)

今日の体育祭は、団長や副団長を中心で進めてきた練習の成果が今日の一日で報われたと感じました。

葵斗さんや美月さんの指導がすごく良かったし、そのおかげで、みんながまとまる事ができました。どちらの団も団結力がとても良かったし、ふざけたりする雰囲気もなかったので、いいと思いました。(M.T)

クラスでは朝、男子の一人が真剣にがんばろう!とか、楽しむことを考えよう!とかみんなの気持ちを高める言葉をかけてくれ、しかもマイナスな言葉を自分の団に言わないし、相手の団にも言いませんでした。すごくWINWINな人だと思いました。それと三年生にとって最後の体育祭で少しでもマイナスな気持ちになってほしくなくて応援は一年生も声を出さないとすごくクオリティーが下がってしまうと私は考えていたのでたくさん声をだしました。それを友だちに話すと一緒に声を出してくれたのもとても嬉しかったです。(N.A)

競技では負けが続き、クラスの雰囲気もどんどん悪くなっているこうとした時、一組で円陣を組みました。クラスで決めた「勝って楽しむ」という目標を達成したいという思いが声で赤団、そして青団に届けられました。今までにならない円陣だと改めて思いました。それから、最後にリレーがありました。みんなで嬉しさを共有して、仲間って大事だなど気づきました。しかし、体育祭のスローガン”WIN WIN”は達成できなかったです。リレーが終わったあと、一組は笑顔で過ごしていましたが、隣のクラスは涙でいっぱいだったからです。私や他の人が何か励まして、笑顔になれたかもしれない。そう思うと、その事が行動にうつせなかったのは、正直、一番悔しかったです。二年生では、もっと最高な体育祭をしたいです。(T.Y)

体育祭で楽しかったのは、応援と円陣を組む時と台風の目です。応援は、声をいっぱい出して応援しました。団長のYくんが真ん中で青団頑張るぞーとか絶対勝つぞーと言って円陣を組むのが楽しかったです。

台風の目は、体調不良で練習できなかったのですが、友達が「S、こっちやよ」と言って教えてくれたのが嬉かったです。見るよりやったほうが、しゃがんだりジャンプしたりして楽しかったです。リレーでは負けて自分のせいだと泣いた友達に、僕も他のクラスのみんなもつられていっぱい泣きました。(S.S)

体育祭でわかったことは、自分の周りには絶対仲間がいることです。自分のせいでリレーが負け、僕が泣いてしまった時、みんなは慰めてくれたり、けいじのせいじゃないっていろんな言葉をかけたりしてくれました。それに、みんながもらい泣きをしているのを見たときもっと泣けてきました。勝てた競技も、仲間や応援のおかげで勝てたと思います。泣いているときに団長が、「俺らで巻き返すから見とけ」と言われてももっと泣けてきました。今回の体育祭は、これからも心に残る最高の思い出になりました。(N.K)

開会式でみんなでカモンロツソをやったのが楽しかったです。もうちょっとしたかったです。

競技中、命令口調で応援する人がいたり、一生懸命走っているのに「足遅いぞ」と言ったりしている人がいました。もう少し言い方があるのにWinWinではないなと残念です。

学年リレーは自分が走り終わった後、みんなのことを応援していました。他の学年の部も応援していたので、声がかれました。3年生が一生懸命走りきっていたのと、バトン位置も工夫していた姿はすごいと思いました。

WIN WINタイムは、赤団がギャグで面白くしていて、青団は扇子などをを使った魅せ方が、どちらの団も個性あふれる、いい演技だったなと思いました。(K.S)